

CO2から燃料を造る!? 『メタン転換』の最新技術セミナー

『地球温暖化防止』と『エネルギーの枯渇』に備えるために何が必要か！東北の地で研究を推し進め、『グローバル二酸化炭素リサイクル』を提案してこられた 橋本功二氏。

グローバル二酸化炭素リサイクル実証プラントを東北大学金属材料研究所に設置し(1995年)、海水電解・二酸化炭素メタン化の産業規模プラントを東北工業大学に設置し(2003年)、今も若き研究者の方々と共に世界規模で活躍されています。

今回は、海外で商用化のためのCO2メタン転換プロジェクトを展開されているアタカ大機株式会社から、熊谷直和 執行役員をお迎えして『CO2メタン化プロジェクト』の事例紹介とともに体験いただきます。



海水電解プラント CO2メタン化プラント

- 日時 11月19日(火) 14:00~16:00
- 開催場所 堺市産業振興センター4階 セミナー4 /大阪府堺市北区長曾根町183-5
- 申込 ①下記にご記入のうえFAXでお申し込みください。
②必要事項(社名・氏名・フリガナ・部署名・役職名・郵便番号・住所・電話番号)をご記入のうえ、メールにてお申し込みください。【e-mail】 keiei_shien@sakai-ipc.jp
- 問合せ 公益財団法人堺市産業振興センター 経営支援課 電話072-255-6700
- 定員 30名(先着順) ●参加費 無料
- プログラム

講演 CO2から燃料を造る!? 再生可能エネルギーを 14:00~15:25
 人造天然ガスに換えて供給する最新技術
 東北大学名誉教授、東北工業大学名誉教授
 橋本 功二氏

事例紹介 再生可能エネルギーによるCO2のメタン化事業 15:25~15:45
 アタカ大機株式会社 執行役員
 熊谷 直和氏

ディスカッション&質疑応答 15:45~16:00
 進行 さかいIPC環境ビジネス研究会アドバイザー
 富永 秀一氏



○南海山手線中百舌鳥駅より約300m
 ◎地下鉄御堂筋線なかもず駅より約300m
 ※駐車場は、乗客の乗降用駐車場(無料)がございますが、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

■ 東北大学名誉教授、東北工業大学名誉教授 ■



橋本 功二氏

東北大学金属材料研究所および東北工業大学で再生可能エネルギーを人造天然ガスに換えて供給する技術の研究を25年来行ない、キーマテリアルである電解による水素製造用電極およびCO2メタン化触媒を創製し、1995年グローバル二酸化炭素リサイクル実証プラントを東北大学金属材料研究所に設置、2003年メタン化の原料である水素製造用海水電解およびCO2メタン化の産業規模プラントを東北工業大学に設置。新しい水素およびメタン製造プラントの研究・開発を進めている。

■ アタカ大機株式会社 執行役員 ■



熊谷 直和氏

大機ゴム工業株式会社(現 アタカ大機株式会社)において電極などの開発に従事、1982年~1986年企業派遣研究員として東北大学金属材料研究所における研究・開発およびその後の成果によって、1989年非晶質金属電極に関する研究で博士号を取得。同社の開発部門を担当し、現在は開発担当執行役員として世界を駆け巡る。この間、2種類のプラント建造を始め、グローバル二酸化炭素リサイクルの産業化を推進している。

●公益財団法人堺市産業振興センター 経営支援課行 FAX:072-255-1185 WEB: <http://www.sakai-ipc.jp/>
【CO2から燃料を造る!?『メタン転換』の最新技術セミナー】参加申込書

申込書	貴社名			平成	年	月	日
	氏名(フリガナ)	部署名・役職名	(連絡先)	TEL			
	()		〒				
	()		〒				

*ご提供いただいた個人情報は、当センターが行う各種事業のご案内に利用させていただく場合があります。(必要・不要)